

SASB対照表

インフラストラクチャーセクター：不動産

1. サステナビリティ開示と会計指標

トピック	会計指標	単位	コード	開示箇所
エネルギー管理	不動産物件セクター別の、総床面積の割合としてのエネルギー消費データ・カバレッジ	床面積あたりのパーセンテージ(%)	IF-RE-130a.1	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の集計対象範囲
	不動産物件セクター別の (1)データ・カバレッジを有するポートフォリオ・エリアによるエネルギー総消費量 (2)電力系統からの電力の割合 (3)再生可能エネルギーの割合	ギガジュール(GJ)	IF-RE-130a.2	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の推移 ESGデータ>気候変動>取り組み指標と目標および達成状況
	不動産物件セクター別の、データ・カバレッジを有するポートフォリオ・エリアにかかるエネルギー消費量の前年同期比の変動割合	パーセンテージ(%)	IF-RE-130a.3	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の推移
	不動産物件セクター別の (1)エネルギー格付を有する適格ポートフォリオの割合 (2)ENERGY STARの認証を受けた適格ポートフォリオの割合	床面積あたりのパーセンテージ(%)	IF-RE-130a.4	環境>気候変動>主な取り組み ESGデータ>気候変動>外部認証
	建物のエネルギー管理に関する考慮事項を、不動産物件投資分析及び事業戦略に統合する方法の記述	n/a	IF-RE-130a.5	環境>気候変動>気候変動に対する認識、取り組み方針
水管理	不動産物件セクター別の (1)床面積の割合としての取水データ・カバレッジ (2)「ベースライン水ストレス」が「高い」又は「極めて高い」地域における床面積の割合としての取水・データカバレッジ	床面積あたりのパーセンテージ(%)	IF-RE-140a.1	ESGデータ>水使用>水利用の推移・水使用量の集計対象範囲 環境>水使用>主な取り組み
	不動産物件セクター別の (1)データ・カバレッジを有するポートフォリオ・エリアによる総取水量 (2)「ベースライン水ストレス」が「高い」又は「極めて高い」地域の割合	千立方メートル(m³)	IF-RE-140a.2	ESGデータ>水使用>水利用の推移 環境>水使用>主な取り組み
	不動産物件セクター別の、データ・カバレッジを有するポートフォリオ・エリアにかかる取水量の前年同期比の変動割合	パーセンテージ(%)	IF-RE-140a.3	ESGデータ>水使用>水利用の推移
	水管理リスクの記述並びに当該リスクを軽減するための戦略及び実務の説明	n/a	IF-RE-140a.4	環境>水使用>取り組み方針・主な取り組み
テナントのサステナビリティ・インパクトの管理	不動産物件セクター別の (1)資源効率関連の資本整備にかかるコスト回収条項を含む新規リースの割合 (2)関連するリース床面積	床面積あたりのパーセンテージ(%)	IF-RE-410a.1	—
	不動産物件セクター別の個別メーター又はサブメーターによって計測されているテナントの割合 (1)電力系統からの電力消費量 (2)取水量	床面積あたりのパーセンテージ(%)	IF-RE-410a.2	—
	テナントのサステナビリティ・インパクト (impacts) を測定し動機付けし改善するためのアプローチについての説明	n/a	IF-RE-410a.3	環境>環境に配慮した調達
気候変動への適応	不動産物件セクター別の、100年確率洪水地帯に所在する不動産物件の面積	平方メートル(m²)	IF-RE-450a.1	—
	気候変動リスク・エクスポージャー分析、システムティックなポートフォリオ・エクスポージャーの程度、及びリスクを軽減するための戦略の記述	n/a	IF-RE-450a.2	環境>気候変動>TCFDに基づく気候関連財務情報開示

2. 活動指標

不動産物件セクター別の資産数	数	IF-RE-000.A	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の集計対象範囲
不動産物件セクター別のリース可能床面積	平方メートル(m²)	IF-RE-000.B	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の集計対象範囲
不動産物件セクター別の間接管理資産の割合	床面積あたりのパーセンテージ(%)	IF-RE-000.C	—
不動産物件セクター別の平均占有率	パーセンテージ(%)	IF-RE-000.D	—